

静岡県告示第277号

静岡県青少年のための良好な環境整備に関する条例（昭和36年静岡県条例第55号）第7条第1項の規定により、青少年の健全育成のために有益なものとして、次の図書類を推奨した。

令和3年3月23日

静岡県知事 川勝平太

青少年にとっての優良推奨図書 3件

書名・著者名	発行所・本体価格	内容
<p>ソロモン諸島でビブリオバトル</p> <p>益井博史／著</p>	<p>子どもの未来社</p> <p>1,400円</p>	<p>「ぼくが青年海外協力隊で派遣されたのは図書館も本屋もない島だった。子どもたちに読書の楽しさを知ってもらうためビブリオバトルをやることにしたが…」青年海外協力隊で派遣された南の島でのミッションとは…。『最後の秘境』ソロモン諸島に渡り、ビブリオバトルで子どもたちに読書の楽しさを伝えた青年の奮闘記。子どもと本を巡る笑いと涙の感動のノンフィクション。</p> <p>他人を思いやる心など豊かな人間性、正しい知識や技能を習得し活用する力、自ら学び、考え、責任ある行動がとれる資質及び家族、地域、郷土を愛する心を育む作品として、小学校高学年以上の青少年に推奨する。</p>
<p>ぼくらしく、おどる</p> <p>大前光市／著</p>	<p>学研プラス</p> <p>1,400円</p>	<p>2016年リオパラリンピックの閉会式ほか、世界の舞台でも活躍しているダンサー、大前光市さん。プロダンサーとして活動を始めた24歳のとき、交通事故にあい、左足のひざ下を切断します。以後、おどりつづけたい！という強い気持ちを持ちつづけ、努力を重ね、ついに自分らしいダンスを見つける…！今も、これからも、大前さんは、さらなる目標に向かって、自分らしいダンスを追いもとめ、挑戦します。</p> <p>生命を尊重する心、他人を思いやる心など豊かな人間性、自ら学び、考え、責任ある行動がとれる資質、家族などを愛する心及び社会生活に必要な良識と倫理観念を育む作品として、小学校中学年以上の青少年に推奨する。</p>
<p>ヒグマ</p>	<p>アリス館</p>	<p>知床に住むヒグマの母子を追う。北海道の大自然</p>

竹田津実／著	1,400 円	<p>然の守り神である、ヒグマ。じっさいに観察すると、おだやかな人間との歴史があった。ヒグマとカラスの関係など、アイヌの伝説もまじえつつじっくり紹介していく。</p> <p>生命を尊重する心、他人を思いやる心など豊かな人間性、家族などを愛する心及び社会生活に必要な良識と倫理観念を育む作品として、小学校低学年以上の青少年に推奨する。</p>
--------	---------	--